

## マンホールポンプ保守点検委託 特記仕様書

### (目的)

第1条 この業務は、公共下水道及び農業集落排水に関するマンホールポンプ及び非常用発電装置が正常に稼動する状態を保つため、保守点検を実施することで、市民サービスの向上を図り、各施設の機能を正常に保つと共に各機器の延命化を図ることを目的とする。

### (対象施設)

第2条 保守点検の対象施設は、別紙保守点検委託箇所一覧表のとおりとする。

### (提出書類)

第3条 受注者は、マンホールポンプ施設維持管理業務委託共通仕様書に定めるほか、次の書類を提出すること

- (1) 自家用発電設備専門技術者の証明書の写し

### (点検内容)

第4条 マンホールポンプの点検は、次の項目を年1回実施し、点検結果の報告については「点検報告書」を作成すること。

- (1) ポンプ施設の目視による確認
- (2) 水位計の作動確認
- (3) 保護装置の作動確認
- (4) 自動通報の作動確認
- (5) ポンプ槽内の汚れの確認
- (6) ポンプ本体の点検
  - (ア) ポンプの脱着がスムーズであるか確認
  - (イ) ポンプ引上げ後、閉塞状況や羽根車の摩耗、損傷の有無を目視で確認
  - (ウ) オイルプラグを外し、潤滑油に汚水が混入していないか確認、オイルの全量交換及びガスケット交換を実施する
- (7) 水位計のレベル調整・作動確認
- (8) ポンプ制御盤及び絶縁抵抗の測定
  - (ア) 制御盤内の主回路、制御回路及び絶縁抵抗の測定

2 非常用発電装置の点検は、次の項目を別表1「点検整備表」に定めた点検基準に従い、年1回実施し、点検結果の報告については「非常用発電装置点検報告書」を作成すること。

#### 発電機装置外観の点検

- (1) 原動機の点検
- (2) 発電機の点検
- (3) 制御装置の点検

- (4) 始動装置の点検
- (5) 付属装置（ラジエター等）の点検
- (6) 配管の点検
- (7) 試運転
- (8) 非常用発電装置の給油（発注者より支給）

3 マンホールポンプ及び非常用発電装置の点検時に、施設の健全度を計るため、診断項目一覧表に基づき各機器の診断を行い、評価書を作成すること。

（緊急点検）

第5条 緊急点検は、監視装置及びポンプ設備等に異常が生じたとき、監督員の指示により出動する。また、実際の発注数量に差異が生じた場合は、変更契約の対象とする。

2 受注者は、監督員の指示に伴い、速やかに出動し、現地到着後故障原因を究明し、必要な処置を講じ、その処理内容については「緊急点検報告書」を作成し、速やかに監督員に報告すること。

3 緊急点検回数は、昼間12回、夜間・土日祝日6回を標準とする。